

幾何入門 レポート 1 (2016 年 4 月 8 日) コメント

担当：境 圭一

2 点満点で採点しています。単に丸がついていれば 2 点で、減点している場合は答案の最後あたりに点数が書いてあります。

点数に一喜一憂せず、書かれているコメントに注意してください。今後（この講義に限らず）数学のレポートや試験の答案を書くときに参考になりそうなこと、もう少し大言壮語すると、文書一般を書くときに参考になりそうなコメントをつけているつもりです。レポートの点数は補助的なもので、試験の点をしっかり取れば問題なく単位を取れるはずです。

今回は、かなり多数の人が 1 点でした。その理由のほとんどは、(2) の最後あたりで

$$|\mathbf{u} \times \mathbf{v}|^2 = |\mathbf{u}|^2 |\mathbf{v}|^2 \sin^2 \theta, \quad \text{よって} \quad |\mathbf{u} \times \mathbf{v}| = |\mathbf{u}| |\mathbf{v}| \sin \theta$$

というところで符号の吟味がなされていないことです。何も書かれていなければ、わかっているか、見落としているが偶然正しい答にたどり着いたのか、採点者には判断できません。入学試験などで点差をつけようと思ったら、そういう怪しい答案から順に点を引かれるかもしれません。「自分はわかっている」ということをアピールすることも大切だと思います。慣れてくれば省略してもよさそうなことではありますが、今はまだ細かいところまで気を配って、丁寧に議論を進めてください。

(4/21)

http://math.shinshu-u.ac.jp/~ksakai/16_geometry/16_geometry.html